



きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)~

# 大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関 2 8 2

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

## 「嫌われている」「相性が合わない」は逃げ道である…落合博満「采配」より

校長 新井 敬二郎

早いものでもう一月が経ちました。1年生も部活動に本入部し、制服も似合い中学生らしくなってきました。今月は、中旬に家庭訪問があります。そして中間テスト(1年生にとっては初めて)があり、その4日後に3年生は修学旅行、帰ってきた2日後には学校総合体育大会が始まります。3年生にとっては最後の大会となります。ぜひ今まで頑張ってきた成果を存分に発揮し、笑顔で引退して欲しいものです。そこで各部長より大会への意気込みを聞きましたので次ページに掲載します。

さて、2・3年生の諸君、今の部活動の中で少し投げやりになっている生徒はいませんか。なぜ自分がレギュラーでないのか。なぜ先発させてもらえないのか。その原因を簡単に顧問(先生)のせい、コーチのせいにしていませんか。それは友達や家族のあなたへの同情の言葉を鵜呑みにしているだけかも知れません。そこで私は、厳しいようですが落合博満さんの「監督に嫌われている」「監督と相性が合わない」は逃げ道であるという言葉をご紹介します。また、落合さんは「監督に嫌われているんじゃないか。」そう考え始めた時は、**自分自身を見る目が曇り始めたサイン**だと気付いて欲しいと著書の中で書いています。

私が顧問をしていた時も「好き嫌いで選手を使うことはない」とはっきり言い切れます。なぜなら一つでも多く勝つことがチームの目標だからです。ただし、最後の大会に限れば、頑張った生徒を全員どこかで必ず試合に出してあげたいとは思っていました。ですから大差の付いた試合では、頑張った生徒を交代で出場させるように気を遣いました。本校の顧問の先生も同じように考えていると思います。みなさんは、誰かのせいにする前に、**自分の置かれている立場を、自分自身で冷静に自己評価すること**です。簡単なことではありませんが、「自分が監督だったら、今の僕はどう評価されているのだろう。」と客観視することです。これができれば、今自分に何が足りないのか、何を頑張るべきなのか、はっきりしてきます。そうしたら①目標を持つこと。②目標に到達するための道筋(手順)をつくること。③日々実行すること。時間はそんなにありません。いつやるか?今でしょ!



「あいさつ運動」に参加する男バスケット部員



新入生歓迎会で花鉢を受け取る1年生

大久保地区小・中一貫教育目指す児童生徒像 「ふるさとを愛し 志高く生きる 心優しい大久保の子ども」